

「モザイクアプローチ」とは? ～“瞳”に映った景色から住所を特定!?～

皆さんは「モザイクアプローチ」という言葉を知っているでしょうか。「モザイクアプローチ」とは、SNS などに投稿された文章や画像、動画などから、少しずつ情報を集めて組み合わせ、個人を特定することをいいます。一つ一つは意味をなさない情報でも、パズルのようにたくさんの情報を組み合わせて推測を深めていくと、個人の特定へつながってしまいます。



例えば、下の「あおりん」さんの投稿は、一見すると自分の名前や学校名など、個人を特定できる内容について一言も投稿していないように見えます。

しかし、投稿を読んでいけば、この「あおりん」さんが、

- ・高校2年生、テニス部に所属
- ・9/3に〇〇文化センターで学校祭を行い、12/16から沖縄へ修学旅行に行く高校に通っている
- ・友達から「あおい」とよばれている
- ・△△駅の裏通りを通って帰宅している

ということが推測できます。

施設名や店名、駅名など、個人の特定につながりやすい固有名詞が含まれる投稿には特に注意が必要です。

【SNSへの投稿例】

あおりん@aoao427・4月9日

今日から高校2年生。新しいクラスで頑張ろうー



あおりん@aoao427・6月9日

テニス部のみんなでカラオケ！楽しかった！！

あかね@akanen_2034

返信先:@aoao427 あおいちゃん、めっちゃ歌上手！

あおりん@aoao427・9月3日

いよいよ学校祭1日目。今日は〇〇文化センターで発表

あおりん@aoao427・12月15日

明日から修学旅行！沖縄は半袖で大丈夫なのかな？

あおりん@aoao427・2月6日

補講帰り。△△駅の裏通りは暗いのでダッシュで帰った…

また、最近のスマートフォンのカメラ性能は大変優れているため、何気なく撮った写真や動画でも拡大すると、店名や企業名がわかる看板、電柱やマンホールなど、住所などの個人の特定につながる情報が含まれている場合があります。



さらに、ガラスや鏡、テレビの画面など反射するものに、顔や大切な書類などが映り込む可能性もあります。実際、SNSに投稿された顔写真の“瞳”を拡大し、そこに映り込んだ景色から住所を特定されたケースもあります。

SNSへの投稿には個人情報流出のリスクがあることをしっかりと自覚し、十分に注意しましょう。

【実際に起きたストーカー事件の場合】

- ①SNSに投稿された顔写真の“瞳”に映った駅の景色を確認
- ②Google(グーグル)の「ストリートビュー」で特徴が似た駅を発見。
駅で待ち伏せて、後をつけマンションを割り出す
- ③投稿された動画に映っていた、カーテンの位置や柄、光の入り方から部屋の位置を推定
- ④ライブ配信中にインターホンを押して、部屋番号を特定



本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745(直通) メール:kenan@pref.fukui.lg.jp

★子どもの安全安心に関する情報などをツイッターで発信しています→

